

モデルベース 開発講座

モデルベース開発 (MBD) は、組込みシステムや自動車などの複雑な製品の開発において、コンピュータ上で数式や図形で表現したモデルを使って、シミュレーションを行いながら設計や検証を進める手法です。開発の早い段階からシミュレーションを行う機能検証によって、設計品質の向上の効果や、開発スピードを速めコストを削減できる効果が期待できます。本講座では制御系システムを対象としてモデルベース開発を体験し理解を深めます。

開催日時

2023
12/1_金・2_土, 15_金・16_土

9:00 - 17:00

静岡大学 浜松キャンパス

〒432-8011 静岡県浜松市中区城北 3-5-1

計4日、開催します
各開催日とも午前9時開始、午後17時終了

お申し込み期間

7/3_月 ▶▶▶ 8/31_木

裏面の申込書に必要事項をご記入の上、
FAXまたはメールにてお申込みください。

対象者 制御・モデルベースをこれから勉強しようとしている方
または、携わろうとしている方

受講料 ※4日間の料金です

非会員・特別会員 **121,000** 円 (税込)

HEPT B 会員 **99,000** 円 (税込)

HEPT A 会員 **77,000** 円 (税込)

募集人数 ※応募先着順になります

最 小 **5** 名 最 大 **19** 名
催行人数 受講者数

お問い合わせ
お申し込み

国立大学法人 静岡大学 情報学部 組込みシステムアーキテクト研究所

〒432-8011 静岡県浜松市中区城北3-5-1

TEL : 053-478-1577

Email ▶ hept@inf.shizuoka.ac.jp FAX : 053-478-1576

Webサイト ▶ <https://hept.inf.shizuoka.ac.jp/programs/esad/>

モデルベース開発講座の概要

組込み対象のモデル化に基づいた制御系設計、シミュレーション、実装を統一的行うモデルベース開発 (Model Based Development:MBD) を体験します。基礎的な制御工学に基づいたブロック線図による制御や振舞いのモデル化、設計モデルからのコード生成によるプログラミング、シミュレーションによる機能検証、および実装・テストの各手法を体験を通して習得することを目指します。さらに MILS, HILS を用いた MBD の V 字開発プロセスを体験しその効果の理解を深めます。講座の内容につきましては、以下のような構成になります。

日程	テーマ	講義内容
DAY1	MATLAB/Simulink によるモデルの構築	<ul style="list-style-type: none">モデルベース開発 (MBD) と MATLAB/SimulinkMATLAB/Simulink の使い方と物理モデリングの基礎運動方程式とプラントモデル制御方法とコントローラモデル など
DAY2	古典制御と PID 制御	<ul style="list-style-type: none">PID 制御とは制御理論の基礎コード自動生成による実機動作適合と制御対象への理解 など
DAY3	MILS による DC モータ制御システムの設計	<ul style="list-style-type: none">モデルベース開発 (MBD) プロセスとはMILS: プラントモデル設計MILS: コントローラモデル設計 など
DAY4	HILS による DC モータ制御システムの機能評価	<ul style="list-style-type: none">機能の実現とシステム機能評価システム機能 (結合) 評価と HILSHIL シミュレータとはコントローラモデルの実現 など

担当講師

【DAY1.2】 NPO 法人浜松ものづくり工房 藤本 勝治

【DAY3.4】 広島大学 准教授 脇谷 伸

○ 本講座は静岡大学の科目等履修生の登録手続きが必要になります

「組込みシステムアーキテクト単科コース」参加申込書

貴社名	
所在地 (〒)	
電 話	FAX
ふりがな	所属・役職
参加者名2	
E-mail	
ふりがな	所属・役職
参加者名2	
E-mail	

- ※ お申し込みの際にお伺いする個人情報は、組込みソフトウェア技術コンソーシアムが実施する事業(参加者名簿の作成、技術者育成等に関する情報提供等)に利用することがありますが、その他の目的には使用いたしません。
- ※ 科目等履修生の登録手続きには、科目等履修生入学願、履歴書、出願承諾書、卒業証明書または修了証明書が必要となります。

締切日

8/31
(木)